

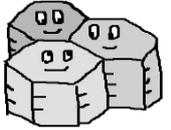


# 子ども探検隊の手引き



川は、平らな大地を作るんだよ。  
どんな地形をつくるのかな。

流れる水の  
働きは…

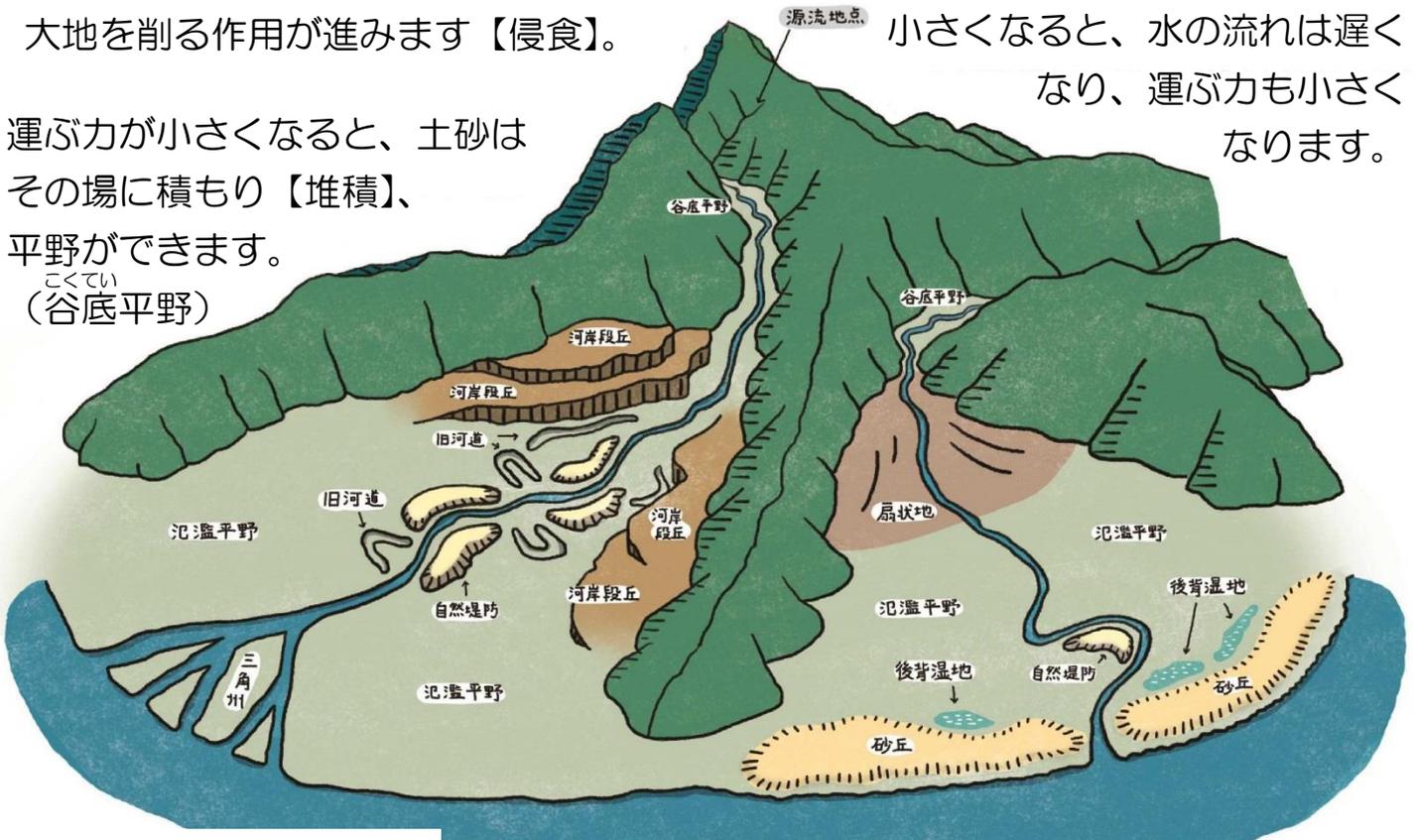


流れる水（川）の働きは、「<sup>しんしょく</sup>侵食」・「<sup>つんぱん</sup>運搬」・「<sup>たいせき</sup>堆積」の3つです。

水は高いところから低いところへ流れます。高低差が大きいと流れは速くなり、大地を削る作用が進みます【侵食】。

削ったもの（土砂）は、下流に運ばれます【運搬】。高低差が小さくなると、水の流れは遅くなり、運ぶ力も小さくなります。

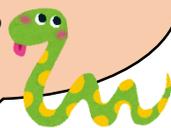
運ぶ力が小さくなると、土砂はその場に積もり【堆積】、平野ができます。  
(<sup>こくてい</sup>谷底平野)



河川地形の全体模式図

国土地理院 HP ([https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUJIKU/kawa\\_1-1.html](https://www.gsi.go.jp/CHIRIKYOUJIKU/kawa_1-1.html))より引用

なぜ、川は蛇行するの？



下流部では、さらに流れが<sup>ゆる</sup>緩やかになり、運ばれてきた土砂が堆積します。大雨が降ると、川から水があふれ、洪水が起こります。洪水時に、上流から大量の水と土砂が運ばれ、あふれた水と土砂で平野（<sup>はんらん</sup>氾濫平野）ができます。



川は、運ばれた土砂が積もってできた高まりを避けるように流れていきます。それを繰り返す、曲がりくねった川となります。